


商品概要		東武30000系前期形東上線		情報公開日		情報更新日	
				2018年11月5日			
商品番号	商品名			シリーズ	税抜価格	発売時期	
30810	東武30000系(前期形・東上線)基本6両編成セット(動力付き)			完成品	¥27,300	2019年3月	
30811	東武30000系(前期形・東上線)増結用中間車4両セット(動力無し)			完成品	¥15,300	2019年3月	
		東武30000系は、営団半蔵門線(現東京メトロ半蔵門線)と東急田園都市線との相互直通運転対応車両として誕生しました。 2003年の相互直通運転開始とともに本来の役割を演じてきましたが、2006年に50050型が登場し相互直通運用に入ると、順次地上線(伊勢崎線・日光線)での運用にまわり、2011年からは東上線への転属が進められました。 東上線では編成の中間に入る先頭車が中間車化され、運転台機器等が撤去されています。					
東武鉄道商品化許諾申請中							
商品の特徴							
<ul style="list-style-type: none"> ■ 屋根上の大型ラジオアンテナが特徴の30000系前期形を製品化します。 ■ 基本編成セットと増結セットを併結して、実物同様10両編成が楽しめます。 ■ 中間封じ込めの元先頭車は、運転台が撤去された姿を再現します。 ■ 前面・側面方向幕(3色LED仕様)は付属(新規製作)ステッカーから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 車両番号、TOBUグループロゴマークは印刷済み ■ 優先席、弱冷房車、車椅子マーク、ベビーカーマークは付属ステッカーから選択 ■ フライホイール付きコアレスモーター動力ユニットを搭載 ■ 列車無線アンテナ・ヒューズボックスは取付け済み、避雷器は一体彫刻表現、ラジオアンテナは取付済み ■ 台車は既存部品流用のため近似形状 ■ ㌾ハ31605、㌾ハ34405はヘッドライト(白色)、テールライトが点灯 ※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。							
商品セット構成(編成図)							
←池袋						小川町→	
東武30000系(前期形・東上線)基本6両編成セット(動力付き)							
No.30810	<		>		>		
種別:-	I		M		I		
行先:-	㌾ハ31605	モハ32605	モハ33605	サハ34605	モハ35605	㌾ハ34405	
	①	②	③	④	⑤	⑩	
東武30000系(前期形・東上線)増結用中間車4両セット(動力無し)							
No.30811	<		>				
種別:-	I I						
行先:-	サハ36605	サハ31405	モハ32405	モハ33405			
	⑥	⑦	⑧	⑨			
別売対応品							
■ TOMIX 室内照明ユニットLC(白色/電球色)狭幅(No.0733/0734)							
弊社から発売中の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)			
				東武10000/10030/10050型 東武50000/50070/50090型			